

学習研究 目次 第二六九号

大正期新教育の社会的背景 (上) 大井令雄 (4)



子どもの論理と学習

子どもが生きる学習を 千代 宏 (8)

生き生きとした学習の場 栗林忠男 (14)

子どもの論理の持つ二面性 杉浦正勝 (20)

一年生のサンタクロース観 大津昌昭 (26)



「問題」をつくる。 齋藤一之 (34)

解くことの指導

わたくしの合科学習への 切り込み 相部芳徳 (40)

本物の墨を、自分たちで つくれるのだろうか 片桐清司 (46)

理科的生活の拡充 中谷内政之 (52)

■教師の日記 年頭の 思惑 土谷正規 (32)

■子ども記 リーダーシップを育てる 岩井邦夫 (58)

▲実践寄稿▼ 視野の広がり求めて 村上知愛子 (60)

▲特別寄稿▼

教育と超越 蜂屋 慶 (65)

通 信

あとがき

(71) (70)

口絵写真……中谷内・後藤
序 詞……山口はるみ
表紙・カット……栗林忠男

言語の余剰性 森本佳樹 (4)

主題 喜びのある学習

学習の喜びを探る 土谷正規 (8)

喜びのある学習を求めて 尾石忠正 (14)

造形活動の喜び 小川 満 (20)

より質の高い喜びを 山口 はるみ (26)

実践

物語「大造じいさんとガン」の学習要領 千代 宏 (34)

体操の指導(2) 浜田 東起夫 (40)

音楽科指導における器楽合奏と即興表現との関連について 後藤 充郎 (46)

「ボールを使った動きづくり」の学習 岩井 邦夫 (52)

■教師の日記 障害児の教育について 久安 敏男 (32)

■子ども記 「教室の窓」から 杉浦 正勝 (58)

▶実践寄稿▶
子どもが動き出すとき、動いているとき 三上 正芳 (60)

▶特別寄稿▶

土着文化に立って教育を考える 北原 重登 (65)

通 信 口 絵 写 真……中谷内・後藤

あとがき 序 詞……矢田 留美子

(71) (70) 表紙・カット 栗林 忠男

変形生成文法と構造言語学 森本佳樹 (4)

主題

教育構造の見直し

「なかよし」学習の見直し 土谷正規 (8)

けいこ・算数の自律的学習の展開 齋藤一之 (14)

教材さぐりの実際と課題 片桐清司 (20)

「奈良の教育を知る」 中谷内政之 (26)

実践

障害児の教育について 久安敏男 (34)

物語文の、語句・文の読み方 尾石忠正 (40)

「好きな物を作る」学習(六年生) 小川 満 (46)

中学年における詩の指導(その一)山口 はるみ (52)

■教師の日記 悲しい(?)習性 杉浦正勝 (32)

■子ども記 作文「捨てられた一枚の紙の声」千代 宏 (58)

実践寄稿

技術の体得を願っての試み 若林雅美 (60)

特別寄稿

文学作品「梨の花」に 啓示されるもの 椎窓 猛 (65)

通 信 (70) 口絵写真……中谷内・後藤

あとがき (71) 序 阿……栗林忠男

表紙・カット……栗林忠男

学習研究 目次 第二六六号

構造主義前後(一) 森本佳樹 (4)

主題 学習法の今日的意義

学習を育てる基底 土谷正規 (8)

学習法と問題解決 久安敏男 (14)

ひとり歩きのできる子ども 杉浦正勝 (20)

「学習法」を学ぶ 中谷内政之 (26)



体操の指導(1) 浜田東起夫 (34)

生きものを見る——年生—— 大津昌昭 (40)

チームの結合関係を高める 岩井邦夫 (46)

ボールゲームの指導

低学年児童の健康に 矢田留美子 (52)

関する知識について

■教師の日記 迂闊さ 尾石忠正 (32)

■子ども記 えみちゃん 片桐清司 (58)

〈実践寄稿〉

生活と学習をむすぶ場の構成 岸本茂 (60)

〈特別寄稿〉

小学校三・四年生 高橋史郎 (65)

通 信

あとがき

(70) (71)

口絵写真……中谷内・後藤
序 詞……藤藤一之
表紙・カット……尾林忠男

構造主義前後 (一)

森本佳樹 (4)

主題

子どもの育つ筋道

「この子」の育つ筋道

長岡文雄 (8)

子どもは読むことができる、筋道

千代宏 (14)

理法をつくり出す筋道

齋藤一之 (20)

子どもよ、もっと強くなれ

山口はるみ (26)

実践

「卒業製作」の意味

栗林忠男 (34)

子どものわかり方を探る

杉浦正勝 (40)

入学 十日

大津昌昭 (46)

合科学習を求めて

中谷内政之 (52)

■教師の日記 S.55・3とS.55・4

片桐清司 (32)

■子ども記 今の私

小川満 (58)

〈実践寄稿〉

子どもの考えを深める学習

守節子 (60)

〈特別寄稿〉

子どもたちとお金

重松鷹泰 (65)

通信

あとがき

(71) (72)

口絵写真……中谷内・岩井
序 詞……尾石忠正
表紙・カット……林忠男

学習研究 目次 第二六四号

言語研究の諸分野 森本佳樹 (4)

主題 学習法と評価

学習法の評価 長岡文雄 (8)

「強くなった」のたしかめ 土谷正規 (14)

現代っ子の分析 栗林忠男 (20)

評価考と、読みの学習 尾石忠正 (26)

での三つの評価

実践

物の溶けかた 久安敏男 (34)

好きな物を作る(五年) 小川 満 (40)

応急処置に伴う保健指導 矢田 留美子 (46)

チームを育て、ゲームを高める要因 岩井邦夫 (52)

■教師の日記 ありがたき二題 千代 宏 (32)

■子ども記 球根と氷 中谷内政之 (58)

▲実践寄稿▼
 子どものひとり勉強を 進めるために 宮崎 富士也 (60)

▲学者寄稿▼
 数を理解するとは 船越 俊介 (65)

通信 (71) 口絵写真……中谷内・岩井
 あとがき (72) 序 詞……片桐清司
 表紙・カット……小忠男

学習研究 目次

第二六三号

日本語の難しさ

森本佳樹 (4)



学習と環境

学習環境をつくる

千代 宏 (8)

算数の学習に生きる環境づくり

杉浦正勝 (14)

環境にかかわる自分をみつめられる教師に

片桐清司 (20)

環境—理科的視点からの考察

中谷内政之 (26)



「学習を遊ぶ」ことを願って

土谷正規 (34)

—「わたしの運動」の学習—

領域の統一的達成をめざす

吉井邦彦 (40)

学習指導

こなへ古墳の謎

大津昌昭 (46)

六年—「日本のあゆみ」—

より確かな生き方を

山口はるみ (52)

目指す生活指導

—書くことを中心にした実践例—

■教師の日記 ホールゲームに思う

岩井邦彦 (32)

■子ども記 雑記帳より

矢田留美子 (58)

研究集会の報告

研究部 (60)

〈寄稿〉

なぜ小中は一貫しないか

上田 薫 (65)

通信

あとがき

(71) (70)

口絵写真……中谷内・岩井
序 詞……長岡文雄
表紙・カット……林忠男

合科主義の学習法 (3) 長岡文雄 (4)

主題 作業のある学習展開

作業学習の意義と指導上の留意点 久安敏男 (8)

作業学習をすすめる教材 齋藤一之 (14)

作業のある着実な国語学習 尾石忠正 (20)

「しごと」における作業学習 小川満 (26)



私の考える算数の授業 杉浦正勝 (34)

責任感を育てる 浜田東起夫 (40)

しごと「パン工場を調べる」の学習 片桐清司 (46)

チームを高めるボール ゲームの指導 岩井邦夫 (52)

——六年生ハンドボール

■教師の日記 音楽教育とは一体? 吉井邦彦 (58)

■子ども記 総選挙と子ども 土谷正規 (58)

〈寄稿〉 学びとる力の考え方と学習問題 徳久弘 (60)

作りを中心に

——四年分数指導を通して——

「新教育」と「自由教育」と 大井令雄 (65)

——大正新教育の性格——

通信 (70) 口絵写真……中谷内・岩井
あとがき (71) 序 詞……大津昌昭
表紙・カット……栗林忠男

学習研究 目次 第二六一号

言語研究 三題 森木佳樹 (4)

三題 (自学) 習と相互学習

学習における噴出 …… 土谷正規 (8)

相互学習の育て方 …… 浜田東起夫 (14)

学び合う力を育てる学習 …… 吉井邦彦 (20)

独自学習のすすめ …… 片桐清司 (26)

— 学校相互学習への構えに問う —



表現学習(作文)の授業 千代 宏 (34)

作業学習・六年「立体図形」 齋藤一之 (40)

「表記について」と「お・」を」の 尾石忠正 (46)

表記指導(一年)

臨海合宿における健康 欠田留美子 (52)

管理とその問題点

■教師の日記 学習研究ものがたり 長岡文雄 (32)

■子ども記心の目 山口はるみ (58)

〈寄稿〉

詩の授業と教師の独善性 …… 波辺邦彦 (60)

— 詩「雪」(三原達治作)の授業 —

思 い 出 …… 権島忠夫 (65)

通 信 …… 口 絵 写 真 …… 中谷内・岩井

あとがき …… 序 詞 …… 杉 浦 正 勝

表紙・カッ …… 奥 村 忠 男

学習研究 目次

第二六〇号

言語学と文献学

森木佳樹 (4)

主題

表現意欲と学習指導

表現活動と表現意欲……………久安敏男 (8)

子どもの心をとらえるもの……………吉井邦彦 (14)

見えないところの表現……………大津昌昭 (20)

意欲のある図画工作科学学習の指導……………小川 満 (26)

実践

してしまいう学習

長岡文雄 (34)

——「じこと」五年コンパイン——

学習展開と教師の位置

栗林忠男 (40)

事象でつなぐ理科学習 (その2)

中谷内政之 (46)

低学年における詩の指導 (二年生)

山口はるみ (52)

——読むことから書くことへ(その2)——

■教師の日記 論理のあそび

杉浦正勝 (32)

■子ども記 醜より美

尾石忠正 (58)

〈寄稿〉

ひびき合う学習……………溝端祥浩 (60)

表現意欲をめぐる……………今井鑑三 (65)

通信

あとがき

口絵写真……………中谷内政之
序 詞……………上谷正規
表紙・カ……………栗林忠男